

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の背景

（健康増進計画）

世界に前例のない超高齢化が進行し、平均寿命が延伸している日本において、いくつになっても健康に過ごすことができ、活力ある地域社会を持続していく環境づくりが求められています。

また、社会環境の変化や、それに伴う疾病構造の変化にも対応していく必要があります。

国では、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21第2次）」により健康寿命の延伸、生活習慣病の発症予防などの方向性を示して、健康増進を推進してきました。また、広島県においては、平成25年度から平成34年度（2013～2022）までを計画期間とする「広島県健康増進計画『健康ひろしま21』（第2次）」を策定し、県民の健康づくりに取り組んでいます。本市においても、平成20年度から平成29年度（2008～2017）までを計画期間とする「健康たけはら21」を策定し、市民の健康づくりに取り組んできました。

平成29年度（2017）をもって計画期間が終了することから、国や県の計画を踏まえながら、地域の特性も考慮した具体的な施策により、新たな健康づくりの方向性等を示すため、「竹原市健康増進計画」を策定するものです。

（食育推進計画）

健康長寿をめざすには、バランスのとれた食事を摂取することは欠かせない条件のひとつです。そのためには、幼少期から食の重要性に関する意識を高揚させ、ライフステージを通じた適切な食事摂取の推進が求められています。

国では、第3次食育推進基本計画（平成28年度～平成32年度（2016～2020））、広島県では、広島県食育推進計画（第2次）（平成25年度～平成29年度（2013～2017））を策定し、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進しています。

本市においても、竹原市食育推進行動計画（平成25年度～平成29年度（2013～2017））を策定し、「食を育むこと」、「食で育むこと」の2つの視点に立ち、食育の全体像を整理するとともに、あるべき食育の姿を述べています。

平成 29 年度（2017）をもって計画期間が終了することから、国や県の計画を踏まえながら、地域の特性も考慮した具体的な施策により、新たな食育推進の方向性等を示すため、「竹原市食育推進計画」を策定するものです。

（自殺対策計画）

国は、平成 18 年（2006）10 月に「自殺対策基本法」を施行し、平成 19 年（2007）6 月に「自殺総合対策大綱」を策定、平成 24 年（2012）8 月に全体的な見直しを行いました。「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現をめざす」ことを提示しています。

平成 28 年（2016）3 月には、自殺対策基本法が改正され、都道府県及び市町村に対する「自殺対策計画」の策定義務や、地域の状況に応じた自殺対策のために必要な事業等を実施する自治体に対し、国から交付金を交付すること、自殺予防週間及び自殺対策強化月間において、自治体は啓発活動及び相談事業の展開とふさわしい事業の実施に努めることが示されています。

平成 28 年（2016）の自殺対策基本法改正の趣旨やわが国の自殺の実態を踏まえた見直しが行われ、平成 29 年（2017）7 月には、「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」が閣議決定されました。

この見直しでは、「地域レベルの実践的な取組への支援を強化する」、「子ども・若者の自殺対策を更に推進する」、「勤務問題による自殺対策を更に推進する」などを重点施策として掲げ数値目標として自殺死亡率を先進諸国の現在の水準まで減少することをめざし、平成 38 年（2026）までに平成 27 年（2015）比 30%以上減少させることを掲げています。

本市においては、健康増進計画の中で、心の健康に関する施策を展開し、自殺のない社会に向けて取り組んできましたが、一層の自殺対策を推進するために、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現をめざし、新たな大綱のもと、自殺対策推進の方向性等を示すため、「竹原市自殺対策計画」を策定するものです。

2 計画の位置づけ・性格

（健康増進計画）

本計画は、健康増進法第8条第2項に規定する市町村健康増進計画であり、国の推進する「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21第2次）」や「広島県健康増進計画『健康ひろしま21』（第2次）」との整合性を図るものとします。

（食育推進計画）

本計画は、食育基本法第18条に規定する市町村食育推進計画であり、国の推進する「食育推進計画」や「広島県食育推進計画」との整合性を図るものとします。

（自殺対策計画）

本計画は、自殺対策基本法第13条第2項に規定する市町村自殺対策計画であり、国の推進する「自殺総合対策大綱」や「広島県自殺対策推進計画」との整合性を図るものとします。

上記の計画は、竹原市総合計画基本構想である「人・自然・時の豊かさ 住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら～支えあいのふるさとづくり～」を実現するための個別計画として位置づけるものであり、竹原市地域福祉計画や竹原市子ども・子育て支援事業計画等の諸計画と整合性を図るものとします。また、健康・食育・自殺対策は相互に関連の深い計画であることから、一体的に策定するものです。

3 計画の策定体制

(1) 市民アンケートの実施

項目	内容		
調査対象	市内に住んでいる乳幼児と小学生の保護者の方	市内に住んでいる12歳から18歳の方	市内に住んでいる18歳以上の方
配布数	600	400	1,000
有効回収数	387	229	356
有効回収率	64.5%	57.3%	35.6%
抽出法	乳幼児は無作為抽出、小学生は竹原市内の小中学校に通っている小学2年生と小学5年生の保護者	中学生は竹原市内の中中学校に通っている中学2年生、それ以外の方は無作為抽出	無作為抽出
調査方法	乳幼児は郵送法、小学生保護者は学校を通じて配布・回収	中学生は学校を通じて配布・回収、それ以外の方は郵送法	郵送法
調査時期	平成29年7月	平成29年7月	平成29年7～8月
調査地域	竹原市全域	竹原市全域	竹原市全域

(2) 市民ワークショップの実施

	実施日	テーマ	内容
1	9月4日(月)	健康・食育の夢を共有しよう！ [目標] ・実現したい健康づくりや食育の姿を明確にする	<ul style="list-style-type: none"> ○開会・趣旨説明 ○オリエンテーション ○お互いを知る時間(はじめまして!) ○今回の計画づくりのポイントを学ぶ ○こんな健康づくり・食育が達成できたらいいな!をみんなで考える
2	10月10日(火)	竹原市の健康・食育の現状は？ [目標] ・竹原市における健康・食育の現状を分野別に把握する	<ul style="list-style-type: none"> ○開会・オリエンテーション ○話し合いのグループづくり(健康の5分野, 食育などでグループ分け) ○グループ別(世代別分野別)に竹原市の現状報告 ○グループ別(世代別分野別)に参加者の思い, 問題意識, アイデアなどを意見交換する

	実施日	テーマ	内容
3	11月 1日(水)	健康・食育の行動計画を作ろう！ [目標] ・個人・家庭・地域でできる実践行動を整理する	<ul style="list-style-type: none"> ○開会・オリエンテーション ○前回の話し合いの様子を復習する ○グループ別(領域別)に個人・家庭・地域でできる実践行動のアイデアを出し合い整理する ○グループの話し合いの結果をツア形式で共有する
4	12月 1日(金)	これからの実践に向けて... [目標] ・第3回で出したアイデアを実践に移すために必要なことを整理する	<ul style="list-style-type: none"> ○開会・オリエンテーション ○前回の話し合いの様子を復習する ○グループ別(分野別)に実践行動のアイデアをどう進めていけば良いかを話し合う ○グループ別(分野別)にアイデアを実践に移すために求められる市民の役割を話し合う ○グループの話し合いの結果を全体で共有する ○全4回のワークショップをふりかえる

(3) 関係団体ヒアリングの実施

項目	内容
調査対象	健康増進, 食育推進, 自殺対策に係る活動を行う団体や健康・医療に関わる専門職の方等
調査方法	調査シートによるヒアリング
調査時期	平成29年8月及び12月
回収数	15

なお、下記の関係団体については、調査シートに基づき、対面によるヒアリングを行い、補足説明等を受けました。

竹原市食生活改善推進員会・竹原市社会福祉協議会・竹原市自治会連合会・竹原市ボランティアグループ連絡協議会・竹原市女性連絡協議会

(4) 健康たけはら 21 推進委員会，食育推進行動計画検討委員会の開催

本計画の策定にあたっては，健康たけはら 21 推進委員会，食育推進行動計画検討委員会を下記の概要で開催しました。

会議	日時	議事
健康たけはら 21 推進委員会	第 1 回 10 月 24 日 18 : 30 ~ 20 : 00	計画策定委員会について 策定の概要 アンケート結果について
	第 2 回 1 月 25 日 18 : 30 ~ 20 : 20	ワークショップについて 第 2 次健康たけはら 21 (案) について パブリックコメントについて
	第 3 回 2 月 22 日 13 : 30 ~ 14 : 00	第 2 回委員会からの修正事項について パブリックコメントについて
食育推進行動計画 検討委員会	第 1 回 10 月 24 日 18 : 30 ~ 20 : 00	計画策定委員会について 策定の概要 アンケート結果について
	第 2 回 1 月 24 日 18 : 30 ~ 19 : 45	ワークショップについて 第 2 次食育推進行動計画 (案) について パブリックコメントについて
	第 3 回 2 月 22 日 13 : 30 ~ 14 : 00	第 2 回委員会からの修正事項について パブリックコメントについて

(5) パブリックコメントの実施

住民の方々から広く意見を聴取するために，パブリックコメントを平成 30 年 (2018) 1 月 16 日から，2 月 14 日まで実施しました。

(6) 留意事項

P.41 以降の事業所，関係団体等の表記は，以下のとおりとします。

正式名称	略称
竹原地区医師会	医師会
竹原・豊田歯科医師会	歯科医師会
竹原市社会福祉協議会	市社協
竹原商工会議所	商工会議所
竹原市食生活改善推進員会	食生活改善推進員
竹原市女性連絡協議会	女性会
竹原市自治会連合会	自治会連合会
竹原市公衆衛生推進協議会	公衆衛生推進協議会
地区社会福祉協議会	地区社協
竹原市民生委員児童委員協議会	民生委員
竹原市地域包括支援センター	包括支援センター
竹原市ボランティアグループ連絡協議会	ボランティア
竹原市老人クラブ連合会	老人クラブ